

# 令和2年度 東京都立大島海洋国際高等学校 学校経営計画 (4/30確定版)

1 目指す学校		≪教育目標≫ 「海を通して世界を知る」をコンセプトに体験を重視した海洋教育・国際教育を先導する高校を目指す。国際社会の課題や環太平洋地域の海、船、水産を素材とした課題を発見・探究する高い志をもつスペシャリストを育成する。また、国際社会に通用する優れたコミュニケーション能力、良識、学力をもち社会に貢献できる国際感覚豊かな逞しい人間を育成する。 ≪校訓≫ 「誠実」 Faithfulness、「礼節」 Courtesy、「協力」 Cooperation		≪重点育成項目≫ (1) 進路希望をより高いレベルで実現する学力を育成する。 (2) 日本文化を学ぶとともに、留学生や国外からの訪問者の受入れと交流活動により異文化理解力を育成する。 (3) 学校行事、寄宿舎生活、乗船実習、部活動を通じて豊かな心と逞しい体を育む。 (4) 帰属意識を深めながら、仲間と共により良く生きる生徒を育成する。					
2 中期的目標と方策		(1) 学校経営 学校経営 ○生徒の進路実現につながる教育活動を実践し、教職員が一丸となって学校経営上の課題解決に取り組む。 ○平成29年度東京都立大島海洋国際高等学校在り方検討委員会の報告書及び平成30年都立高校改革新実施計画(3次)に基づき、令和3年度入学生からの学科改編への具体的な教育課程編成作業を実施する。 ○自律経営推進予算の適正な予算計画及び効果的な執行に努める。	(2) 学習活動・進路活動 学習指導 ○基礎学力の定着と生徒の進路実現に向けた学力の向上を図る。○教科会を中心とした教科マネジメントを確立させ、生徒の主体的、対話的な深い学びを探究した授業を提供する。○教科横断的な視点に立った資質・能力の育成を図る。○国際コミュニケーションツールとして、総合的な英語力の育成や言語活動を推進した指導の工夫をする。	(3) 生活指導・寄宿舎指導 生活指導 ○規則正しい生活習慣や規範意識を醸成するために、校訓である誠実・礼節・協力の意味を理解させ、公共心や道徳心を育み、安全・安心な学校生活を基盤とする人権意識をもつ自律的な生徒を育成する。	(4) 国際教育・特別活動 健康づくり ○学校保健計画に基づき、保護者、地域関係者等と連携し、生徒の心身の健康保持増進を進める。	(5) 地域貢献 ○開かれた学校づくりや近隣の小・中学校、地域との連携を推進し、生徒が社会に貢献できる資質・能力を育むとともに、ボランティア活動や防災活動等を通して社会性の涵養を図る。	(6) 募集・広報活動 ○広報活動を通して、地域社会や在京・在島の学校に本校の教育活動への理解を深めてもらうとともに、目的意識をもって本校を希望する生徒の募集増を目指す。		
3 令和2年度の取組目標と方策		①教育目標と方策 ①特色ある教育活動に向けて、企画調整会議を中心とした組織的な学校経営を実施する。 ②生徒の安全と安心を最優先とした学校経営を行う。 ③計画的な仕事の進行管理により、業務の効率化を徹底し、教職員一人一人のライフ・ワーク・バランスの実現を図る。 ④令和3年度学科改編実施に向け教育課程委員会を定期開催し、教育課程の具体的な編成作業を開始する。 ⑤中長期的展望に立って事業を見直し、適正な予算編成・執行、財務管理を行う。 ⑥海洋実習船部により、事前に大島丸との調整や運航計画を策定し、生徒の安全に配慮した乗船実習を実現する。	②重点目標と方策 ①教科ごとに組織的な生徒の学力向上を図る。 ②個々の教員の優れた取り組みを、相互授業観察や研究授業で共有する。 ③学習到達度を明確にした授業展開の実施 ④教科主任を中心に生徒の学力を客観的に把握し、指導内容や指導方法の工夫改善の推進 ⑤学力向上推進校(寺子屋)事業による基礎学力の定着 ⑥オンライン学習の推進を図り、家庭学習の充実	③数値目標等 ①生徒の進路実現に向けた、組織的・計画的な進路指導の実施 ②全体計画に基づくキャリア教育の推進 ③1年次から組織的かつ意図的・計画的な進路指導を実施 ④2年次でのインターンシップ、オープンキャンパス等の参加 ⑤進路情報の的確な収集と提供 ⑥学年・教科が連携した各種検定・資格取得の取組	④教育目標と方策 ①生徒に寄り添い向かい合う指導を通して、生徒の公共心・道徳心を育み、自律的な生活態度の育成 ②他人を思いやるとともに、自尊心や自分の命を大切にできる生徒の育成 ③生活指導部と寄宿舎部が連携し、全体指導と個別指導を通して規範意識を醸成	⑤重点目標と方策 ①生徒が生涯健康で充実した生活を過ごすための基礎知識と、体力向上のための生活習慣の育成 ②合理的な配慮を必要とする生徒への支援 ③カウンセリングや相談体制の強化	⑥重点目標と方策 ①体験的国際教育による国際社会の課題意識の育成 ◆希望する生徒の海外留学の推進 ◆2年国際系の BritishHills、1年生対象の TGGでの語学体験学習の実施 ◆「総合的な探究の時間」での国際社会の課題探究やオリンピック・パラリンピック教育の国際理解教育を実施 ②学校行事のねらいを達成し、文化・芸術・スポーツ等に生涯にわたり親しむ土台作り ③部活動の積極的な取り組みを奨励し、心身の健康を増進させるとともに、文化的教養の醸成	⑦重点目標と方策 ①学校の人的・物的財産を広く地域住民に公開し、地域社会での体育・文化活動の拠点としての役割 ◆地域に根差し貢献するボランティアや教育活動の推進 ◆災害復興等の支援活動をはじめ、様々な社会貢献活動を関係諸機関と連携してねらいを達成し、文化・芸術・スポーツ等に生涯にわたり親しむ土台作り ③部活動の積極的な取り組みを奨励し、心身の健康を増進させるとともに、文化的教養の醸成	⑧重点目標と方策 ①開かれた学校づくりによる広報活動の充実。地域・学校外の教育力と連携した活動の推進 ◆HPによる情報発信と学校広報誌「マリタイム」による教育活動の情報発信 ◆学校説明会、見学会、公開授業等で、海洋国際科の取り組み状況や寄宿舎生活の紹介を発信 ◆保護者・中学生への広報活動の一環として、積極的に寄宿舎、大島丸の公開